



西南杜の湖畔公園

インクルーシブな子ども広場づくり

第3回ワークショップニュース:プランのまとめ

みんなが
もっと一緒に
楽しめる
公園に!

- 10:05 第3回 プログラム
はじめに
全体計画及び
本日のプログラムの説明
- 10:10 グループ内自己紹介
- 10:20 前回のおさらい
- 10:30 プランの説明
- 10:50 案をつめる
- 11:20 発表と整理
- 11:35 相違点の議論
- 11:50 まとめ
- 12:05 さいごに



誰もが気軽に一緒に楽しめる遊び場「インクルーシブな子ども広場」の整備を行うこととなった西南杜の湖畔公園について、整備内容の検討を行うためのワークショップを開催しています。

* * * * *
第3回は、令和5年11月18日(土)に「プランのまとめ」をテーマに開催しました。

まずは前回のおさらいとして、グループごとに作った基本プラン2案とその考え方を確認しました。次に、基本プランをもとに敷地条件などを踏まえて作成した事務局案2案から、グループごとにイメージに近い案をベースに選び、整備内容をつめました。

それぞれのグループの修正プランの発表を受け、共通点や相違点を全員で話し合いました。

ワークショップ流れ

第1回
令和5.10.7(土)10:00-12:15
@七隈公民館
「現地確認とアイデア出し」



第2回
令和5.10.28(土)10:00~12:00
@七隈公民館
「基本プランの作成」



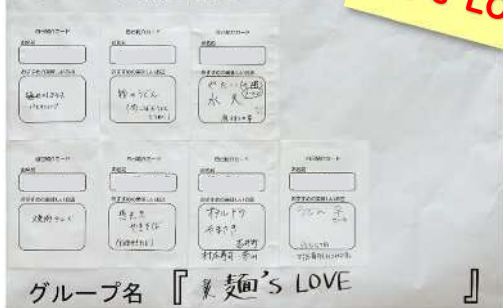
第3回
令和5.11.18(土)10:00~12:05
@七隈公民館
「プランのまとめ」



第4回
令和5.12.23(土)10:00~2時間程度
@七隈公民館
「最終プランの確認」

自己紹介:「おすすめの美味しいお店」をお題に、グループごとに自己紹介し、グループ名を付けました。

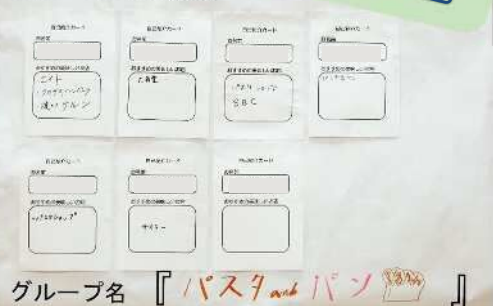
グループ内自己紹介



麺's LOVE



グループ内自己紹介



グループ名 『パスタ and パン』



インクルーシブな子ども広場とは・・・

インクルーシブな子ども広場とは、

「誰もが お互いを理解し 安心して笑顔で自分らしく遊ぶことができる場所」

であり、そのためには、

「子どもの特性に応じた選択肢があることが必要」

です。

「整備にあたっては様々な配慮が必要」です。

- ①遊び:「種類」と「ゾーン」が選べる
- ②周辺施設:見守り,アクセス,安全性,情報環境

遊びについて 「種類」と「ゾーン」が選べる

子どもの特性に応じた選択肢	身体的遊び	精神的遊び	社会的遊び
ひとり遊びゾーン	○	○	
交流遊びゾーン	○		○
自然遊びゾーン	○	○	○



第2回ワークショップでご意見のあった広場への駐車場の設置と隣接する林の活用については、敷地条件から以下のように対応します。

● 駐車場

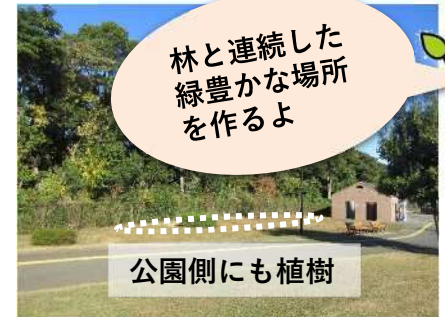
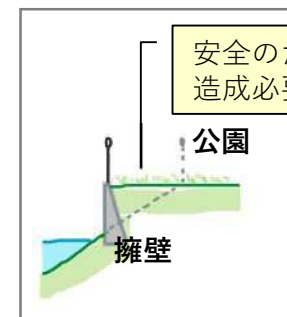
計画地が手狭なため、駐車場を確保すると、遊びや見守りのスペース確保が困難

★最寄りの第2駐車場の改善とアクセス案内の充実などで対応します。

● 対象地西側にある林の活用 (自然遊びゾーン)

林はため池の敷地で急な斜面なため、安全な遊び場とするには造成が必要

★既存の芝生広場の活用や、公園側にも植樹して、林と連続した場所をつくるなどで対応します。



第4回のご案内 / 申込み・問合せ先

令和5. **12.23(土)10:00~** 2時間程度 @七隈公民館

「最終プランの確認」

第3回ワークショップで、様々な特性のある子どもとその保護者の利用をイメージしてまとめたプランを基に、事務局で作成した最終プランの案について、楽しくおしゃべりしながら一緒にブラッシュアップします。また、インクルーシブな子ども広場が完成した後の運営や活用についても皆様と意見交換します。

● 申込み・問合せ先

福岡市役所 公園部 整備課 (担当:佐々木・永家)
メール koenseibi.HUPB@city.fukuoka.lg.jp
電話 092-711-4410

介助が必要な方やお子様連れでも安心してご参加いただけるよう、見守りスタッフを配置します。必要な方はお早めにお申し込みください。

12/20(水)まで
参加者募集中!
お気軽にご参加
ください!



案をつめる：グループごとに事務局案2案のうちイメージに近い1案を選び、これをベースにさらに細かくプランを修正しました。
さらに、各グループの修正案について、全員で共通点と相違点を確認しました。



うめばやしチーム案



- ・土地の高低差と“音”の有無でひとり遊びゾーンと主な見守りゾーンを2箇所に分散
- ・いろんな遊びを選べるようにたくさんの遊具を配置
- ・既存の芝生広場を自然遊びゾーンに設定



チューリップチーム案



- ・ふれあい広場は平坦にして、スロープや手摺を設置
- ・見守り場所を点在させる
- ・管理事務所からの路面サインで誘導とワクワク感演出
- ・野球場観戦エリアの一部を交流遊びゾーンとして活用



グループ名『麺's LOVE』

「誰もが お互いを理解し 安心して笑顔で 自分らしく遊ぶことができる場所」



ベース図：チューリップチーム案

麺's LOVE

- 遊具
 - ・複合遊具をなるべく大きくしたい
 - ・そのうえで色々な遊具が欲しい
 - ・絵描き遊具は自然遊びゾーンに入れば欲しい
 - ・跳ねる遊具もできれば欲しい
- 植栽 自然遊びゾーンは遊ぶスペースを広くとり、木陰ができる大きな木がいい
- 休憩施設 雨宿りができる屋根付き休憩施設は欲しい
- 管理施設 帰宅時間がわかるよう音が鳴る時計、手洗い場があった方がいい
- アクセス 路面サイン+「1周〇〇m」等もあれば楽しめる



共通点

- ・自然遊びゾーンはトイレ南側に
- ・自然遊びゾーンに木陰の休憩スペースを確保
- ・案内板、駐輪場を追加



グループ名『パスタ&パン』

「誰もが お互いを理解し 安心して笑顔で 自分らしく遊ぶことができる場所」



ベース図：チューリップチーム案

パスタ and パン

- 遊具
 - ・保護者の見守りのため遊具間のスペースは広めに
 - ・ブランコはあった方がよい(園路から入りやすい場所)
 - ・水遊び遊具は地面から水が出るなど色々なタイプを
- 休憩施設 日陰は多い方がいい
- 見守り 遊具近くに大人が立って見守れる、バギーが止められる平らなスペースが欲しい
- トイレ 「大型ベッド」は、人の目が行き届く管理事務所へ誘導した方がよい
- アクセス 駐車場に乗降スペースを確保して欲しい

